

平成 27 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	三原市立本郷小学校	校長氏名	西田 千加子	生徒指導主事氏名	溝上 孝弘
-----	-----------	------	--------	----------	-------

取組事例名 『本郷小クリーン大作戦』

取組のねらい『キーワード 自己肯定感を高める』

- 家庭や地域と一体になった体験活動を行う中で、児童の自己有用感を高め、社会参加の意欲や態度など豊かな心を育てることにより、生徒指導上の諸問題の未然防止を図る。
- 縦割り班による異学年集団で活動することにより、役割を明確にし、自己効力感を高めていく。

取組の具体的内容『キーワード 役割の明確化と達成感』

事前

- 児童会による行動提起（代表委員会）
- 道徳の時間での全校同時期・同価値項目の授業（勤労 奉仕）で価値の温めを図る。
- 6年生の事前準備（リーダーとしての役割 当日の役割分担 動きの確認）
- 縦割り班による打ち合わせの会（6年生が全員にねらいと役割、方法を説明）

当日

- 開会式
- 縦割り班ごとの清掃（保護者 地域の方と共に）
- 各班ごとの振り返り

事後

- 異学年間のがんばりを評価するカード交換
- 地域の声を掲示、生徒指導だよりで紹介する。



J R 本郷駅ではじめの式

取組の課題・創意工夫『キーワード 役割取得』

- 事前に全学級で「勤労 奉仕」の価値項目で道徳の授業を行った。その際、展開後段で間近にせまったクリーン大作戦に対する思いを書き、交流する中で「実践意欲」を確かめあうことができた。
- 昨年度まで清掃区域は学年ごとで行っていたが、リーダーを中心にした役割意識を明確にしていくために縦割り班活動で行った。
- 当日も地域・保護者の方の協力を依頼し、温かい声掛けやアドバイスをいただけるようにした。

取組の成果（効果）『キーワード 自己有用感』

- 道徳の時間に温めた思いを「生徒指導だより」で家庭・地域に発信し、児童のクリーン大作戦に対する意気込みを事前に家庭・地域に伝えることが出来た。(①)
- 6年生の事前準備を綿密に行うことで、リーダーとして動ききろうという意識を高めていくことができた。その結果、当日も積極的な声掛けや率先して働こうとする姿を多く見る事ができた。また、縦割り班にしたことで、特に低学年に対する優しい声掛けやアドバイスが多くあり、低学年にとってもモデルとなる姿を見ることができた。(②)
- 地域の方、地域の施設（J R職員）の方の励ましの声や、清掃後の感謝の言葉をいただくことで地域に貢献できた喜びを実感することが出来た。(③)
- 事後、縦割り班ごとに振り返りを行い、お互いのがんばりを認め合うことができた。また、異学年同士でがんばったところをカードで交換し自己有用感を高めていくことができた。(④)

生徒指導だより
心つないで
10月25日(金)
本郷小学校 3100
家庭・地域・学校へ

10月30日 本郷小学校クリーン大作戦

10月30日、本郷小学校クリーン大作戦を行いました。先ず児童会本部役員が代表委員会として「おなじみの道徳の時間」を全校児童に呼びかけました。その後、各学年の代表者が、各学年の清掃担当を決定し、清掃の準備を行いました。

10月30日、本郷小学校クリーン大作戦を行いました。先ず児童会本部役員が代表委員会として「おなじみの道徳の時間」を全校児童に呼びかけました。その後、各学年の代表者が、各学年の清掃担当を決定し、清掃の準備を行いました。

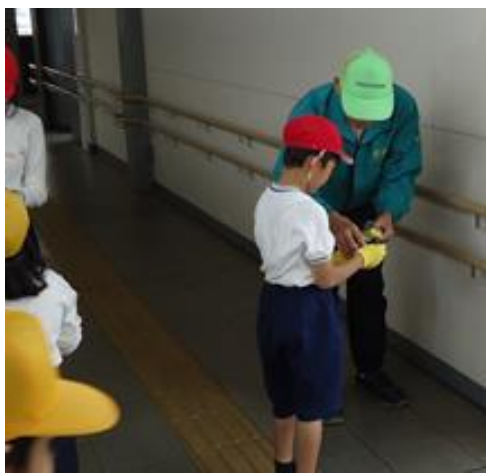
各学年の清掃担当は、各学年の道徳の時間で決まりました。児童会本部役員が代表委員会として「おなじみの道徳の時間」を全校児童に呼びかけました。その後、各学年の代表者が、各学年の清掃担当を決定し、清掃の準備を行いました。

各学年の清掃担当は、各学年の道徳の時間で決まりました。児童会本部役員が代表委員会として「おなじみの道徳の時間」を全校児童に呼びかけました。その後、各学年の代表者が、各学年の清掃担当を決定し、清掃の準備を行いました。



①生徒指導だよりで家庭・地域へ発信

②6年生から低学年へのアドバイス



③地域・保護者の方の温かい声掛け

本郷小学校クリーン大作戦！ 作業カード
(2)班 班長()

掃除場所 本郷駅 さいぶ売り場

めあて 責任区もてがんばる？

準備するもの ほうずり(2枚) モップ(1枚) コスバくろ } 持てくも
モウさん たいわし(5人) 異音

学年	名前	役割	学年	名前	役割
4年	しん	ほうずり	4年	しん	ほうずり
4年	れん	ほうずり	4年	れん	たいわし
1年	すん	ほうずり	5年	さん	たいわし
2年	たくん	たいわし	5年	公ひ	ほうずり
2年	kん	ほうずり	6年	月くん	モップ
2年	いん	たいわし	6年	田	たいわし
3年	こさん	ほうずり			
3年	ゆん	ほうずり			
3年	ろとん				

振り返り 1班のみんな、自分の役割に責任を持って頑張った。みんな仲良く協力してできた。よかった！みんな仲良く協力してできた！！

④6年生が計画し、振り返りをする。

今後の展開『キーワード 学んだ価値を温める』

- 事後、6年生の道徳の時間で本郷小学校の伝統について話し合っていく中、縦割り班で行う「クリーン大作戦」を伝統としてこれからも続けてほしいという声が多く出た。この声を直接5年生に伝えていく。
- 学校掲示、生徒指導だより等で児童の声、地域の声を伝え、学んだ価値を温めていく。
- 児童会の動きを継続して支えていく。

他校へのアドバイス『キーワード 複数体制』

- 児童会を中心として、児童が主体的に動ける支援が重要になる。複数体制で、6年担任と細かく連携をとりながら、時間を確保し進めていく。